

Sosuke Ueta



つくばエキスポセンター 40周年記念関連企画

#6dbdba -A journey of imagination-



2026.5.16 (土) -6.21 (日)

- 【開館時間】 9:50 ~ 17:00 (最終入館 16:30)
【会場】 つくばエキスポセンター1階 エキスポイベントコーナー
(〒305-0031 茨城県つくば市吾妻 2-9)
【入場】 エキスポセンターの入館料が必要です。
おとな (18歳以上) : 600円
子ども (4歳以上) : 300円

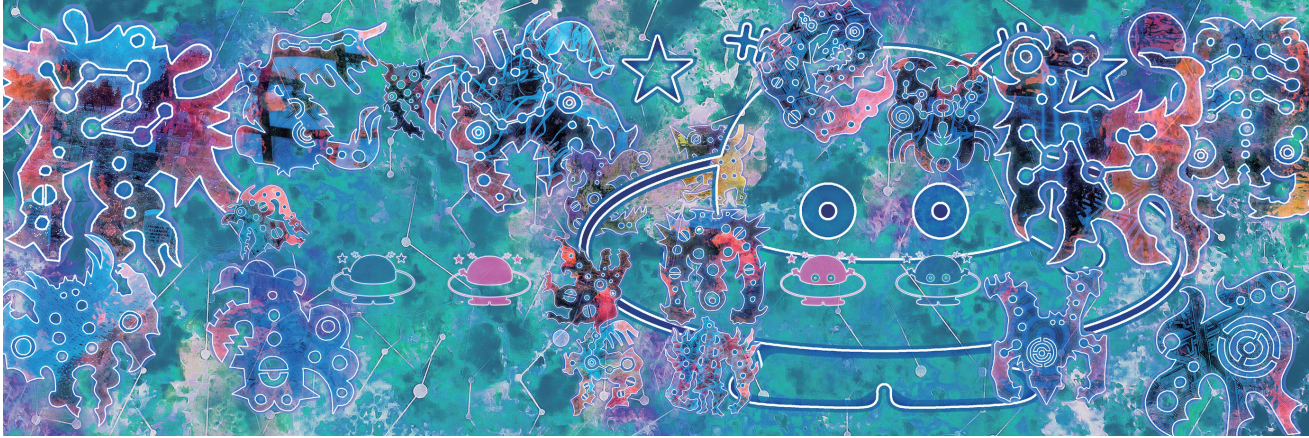
つくばエキスポセンター開館情報はこちら→





植田爽介 × エキスポセンター 40 周年記念事業企画

つくばエキスポセンター 40 周年記念事業にて、美術家 植田爽介がエキスポセンター入口のラッピングのデザインを手がけております。関連企画として植田爽介のアート作品をエキスポセンター 1F エキスポイベントコーナーにて展示する運びとなりました。



本作は 40 周年記念カラーリングのエメラルドグリーンを用いて「星丸と歩む 40 年間のディスカバリー、そして未来へ」をテーマとしてデザインしてみました。この壁紙は様々な自身の想像から生まれたフォルムに隠れた星丸がいたり、想像を超えて外へ外へと飛び出していくようなイメージがあります。このエキスポセンターの 40 年間の歩みとともに大人から子どもまでこの科学館で学んだこと、興味を持ったことを持ち帰り、さらなる未来へ胸を張って進んでほしいという願いを込めました。

— Sosuke Ueta —

SOSUKE UETA × COSMO HOSHIMARU コラボグッズ

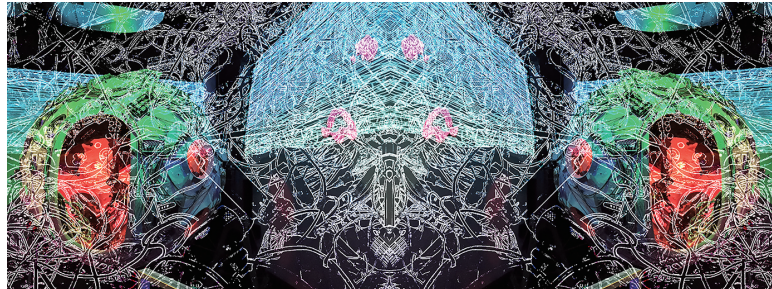


左：SOSUKE UETA × COSMO HOSHIMARU 40 周年記念長袖Tシャツ
右：SOSUKE UETA × COSMO HOSHIMARU 40 周年記念オーロラポーチ

本展では、2023 年に開催された個展「satellite」に引き続き 2 回目となる「科学万博—つくば’ 85」のマスコットキャラクター「コスモ星丸」とのコラボ作品を含む、平面・版画作品を展示いたします。また、新作コラボグッズもサイエンスミュージアムショップにて販売致します。



「US_LA | JP_K」2024



「timeless」2022

植田爽介 Sosuke Ueta

1994 年香川県生まれ。2016 年多摩美術大学美術学部絵画学科版画専攻卒業。
2017 年プラティスラヴァ美術大学に交換留学。2019 年東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻修了。
2021 年令和 3 年度文化庁新進芸術家海外研修制度によりサンタフェ（ニューメキシコ）に短期滞在。

近年の主な個展として、2021 年「Experiment IV」(DiEGO 表参道 / 東京)、2023 年「satellite」(つくばエキスポセンター / 茨城)、「この星を狭めるもの」(gallery neo_shenshu / 茨城)、2024 年「RE : habilitation」(藝大アートプラザ / 東京) など。近年の主なグループ展として、2022 年「未踏領域の拡大 we land, turn, float...over?」(EUKARYOTE / 東京)、「つくばの街と山をつなぐ芸術祭 | アントロポセン - 分岐点を超えた景色 -」(つくば美術館 / 茨城)、「The point of truth, beauty and knowledge」(Künstlerhaus Dortmund / ドルトムント)、2024 ~ 2025 年「DOPPELPASS | ダブルパスポート」(Hawerkamp / ミュンスター)、2025 年「中之条ビエンナーレ」(中之条地区周辺 / 群馬) など国内外のグループ展に多数参加。



公益財団法人 つくば科学万博記念財団



つくばエキスポセンター
TSUKUBA EXPO CENTER

企画：ネオつくばプロジェクト お問い合わせ：info@neotsukuba.com



コスモ星丸とのコラボ、再び！